

2010-2011



ライオンズクラブ国際協会
336 - A地区 2 R - 4 Z

西条

2011年 **3**月号

4月号

No. 408

今こそ心をひとつに...



歴史に刻まれた
2011年春

SAIJO LIONS CLUB

SAIJO LIONS CLUB

2010-2011 年度

国際会長 シッドL・スクラッグス三世

モットー 「WE SERVE(われわれは奉仕する)」

テーマ 「希望の光」

336 - A地区ガバナー 宇高昭造

スローガン 「明るく、やさしく、心をこめて ウィ・サーブ」

キーワード 「希望」

西条ライオンズクラブ会長 徳増達史

スローガン 「ありがとう50年、友の絆でWE SERVE」

キーワード 「POSITIVE」



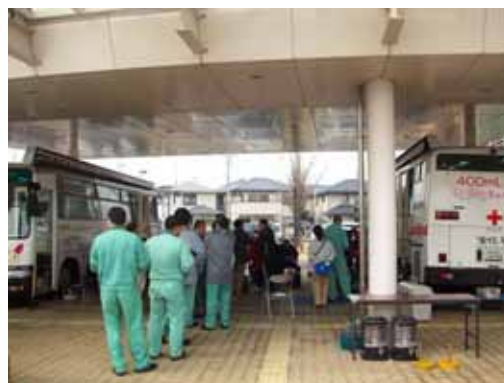
献血事業報告

環境保全・保健福祉委員長 伊藤 稔

環境保全・保健福祉委員会継続事業として、「献血奉仕」を3月に実施しました。今回は、例会日ではない日に実施した為、何人集まるのか不安でした。「東北関東大地震」が発生した3月11日からわずか4日後に予定していた献血でしたが、「何かできることはないだろうか、なんとか力になりたい」という市民の皆様のあたたかい気持ちが集まり、結果、190名を超える皆さんにご協力をいただきました。採血できなかつた人も含めると、200名を越えていたことに改めて皆さんの優しい心に深い感銘を受けた日でありました。また、会場には早速「災害復興義援金」募金箱を置きご協力を呼びかけたところ、多額の義援金が集まりましたことにも感謝いたします。ありがとうございました。

400ml 献血・・・164名
不採血・・・30名

東北関東大地震義援金 89,644円



献血車に市民の皆様の長い列ができました



第7回西条ライオンズ旗争奪西条クラブ招待野球大会を終えて

青少年指導委員長 野間賢次郎

3月19日から21日迄の日程で「第7回西条ライオンズ旗争奪西条クラブ招待少年野球大会」が盛大に開催された。今大会は県内外より35チームの参加があり、恒例の初日に当クラブが販売する特製カレーも選手、保護者を含め1000人分、2000食(おかわり自由のため)という今までに経験したことのない数となった。大量のコンロ、鍋、野菜、肉等の準備、お米は15斗を用意し、準備の段階から益田事務局員を始め、多くのメンバーの方々に支援していただいた。前日は西条公民館の調理室でメンバー、LLの方々による野菜の下ごしらえが和気あいあいに行われ、当日は西条小学校を調理拠点にメンバー、LLも5会場に分かれ、それぞれの会場で多くの野球少年達と触れ合いながらカレーを提供し、満腹の子ども達の笑顔とともに、忙しい一日を過ごした。

また、今大会は50周年記念事業として行っている「ありがとうメッセージ」の募集を参加全選手対象に行い、全ての子ども達から素晴らしい作品を提出していただいた。メッセージには、野球チームということで監督、コーチ、親、チームのみんなに対する感謝の言葉が多かったが、中には自然、歴史、野球道具に対してのメッセージもあり、創造性豊かな子ども達の発想に感心させられた。

特にすばらしかった24作品は開会式で表彰し、大会誌にも掲載した。各監督からは、子ども達の励みになったと、たくさんのお礼の言葉をいただいた。

毎回思うことであるが、少年野球のカーレー作りを通し、全員参加で皆がそれぞれの担当で動いている姿は、当クラブの結束力の強さを改めて感じさせられる。50周年の歴史とともに積み重ねられたものは、各事業による奉仕の心だけではなく、メンバー同士の絆の深さであるとも思う。

来年はカーレーも3000食に挑戦したいものである。

最後になりますがこの事業では東日本大震災の募金も各会場で行い「56,765円」が集まりましたことを報告いたします。



開会式、参加35チームによる立派な入場行進で幕開けです。



ありがとうメッセージの表彰式

優勝は和気軟式野球クラブ



55名の人参と格闘する男性陣

泣きながら玉ネギを調理中

義援金にもご協力いただきました

ありがとうメッセージ

「これからもがんばります」

小笠原 理桜

野球をしようと思いドリームズに入団しました。キャッチボールも上手ではなく、打つこともあまりできません。でも、ドリームズのみんなは「キャッチボールをしよう」や、チームで試合をした時には、打てない私に「いいよ」と言って励ましてくれます。そんなドリームズのみんなに「ありがとう」と伝えたいです。がんばって、上手になるからもう少し待っていて下さい、がんばります。かんとく・コーチ、よろしくお願いします。

ありがとうメッセージ

「かんとくの声」

越智 健太郎

「健太郎！」かんとくはいつも大きな声でぼくの名前を呼んでくれます。失敗した時に呼ばれると、次はぜったいミスをしなさいぞ！という気持ちになります。いいプレーをした時に呼ばれると嬉しくて、次はもっといいプレーをするぞ！という気持ちになります。かんとくの大きな声はいつもぼくの大きな力になっています。これからも「健太郎！」と大きな声でぼくの名前を呼んでもらえるようがんばりたいです。

今年の4月第1例会は、去る3月11日に発生した「東日本大震災」による自粛ムードの中、恒例の花見例会ではなく、通常夜間例会として、歌舞音曲は控えめとし、粛々と開催しました。
 (カラオケも無く・・・)恒例の委員会対抗アトラクションも、今こそ義援金を募るべきだと思い、川柳を楽しみながら義援金を拠出できるシステムでダーツの企画を考えました、お蔭様で「61,400円」もの義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。クラブ会員皆で、この未曾有の災害に苦しんでおられる人々に思いを馳せ、私達の今すべき事を考える時間になったのではないのでしょうか。私達の思いを、これからも被災地へ精一杯伝えていきましょう。

最後になりましたが、歓喜庵さん、美味しい料理を有難うございました。送迎バスも大変助かりました。クラブ会員の皆様、お疲れ様でした。



第11回産業文化フェスティバルに参加して

担当委員長 伊藤 稔

4月29日(金、昭和の日)に第11回産業文化フェスティバルが実施されました。毎年開催している「チャリティーバザー」の品物が、今年はどれだけ集まるかどうかが大変不安でありました。例会等で、皆さんに呼びかけ、少しずつ集まるようになりなんとか形になったようです。ありがとうございました。大好評の「蛇口からポンジュース」「手作りカレー」「ドリップコーヒー」等各担当の皆様の御協力により、大成功に終わりましたこと、感謝の一言に尽きます。
 各テントをまわりましたが、西条ライオンズクラブの団結と活気は、どのテントの方々にも負けていないということを書き添えておきます。奥様、お子様の御協力もありがとうございました。晴天で、充実した一日でありました。また、東日本大震災義援金募金活動も当日実施し「7,592円」の募金額となりましたことも報告いたします。



実施報告	
チャリティーバザー売上	154,979円
カレー＆コーヒー売上	129,790円
蛇口からPONジュース	38,000円
事業資金獲得合計	322,769円



新 会 員 紹 介 (4 月 第 2 例 会 入 会)

この度は、入会させていただき、誠にありがとうございます。
 昨年までは、新居浜を中心として仕事をして参りましたが、
 今年2月より西条フジ玉津店に、宝飾を中心とした「ティアモ
 ニッタ」をオープンいたしました。今後は西条を拠点とし、



根をはって頑張りたいと思
 い、西条ライオンズク
 ラブに入会させていただ
 くこととなりました。

今後とも、ご指導、宜しくお願い致します。

● につたきみひろ ●
 ~ 新田公洋様プロフィール ~

生年月日	1964 / 05 / 06
勤 務 先	ティアモ ニッタ
スポンサー	L.野間賢次郎
所属委員会	青少年指導委員会

はじめまして！4月に入会させていただきました村瀬文隆と
 申します。私は、西条生まれの西条育ちです。高校卒業後は、
 18年間進学・就業のため県外にりましたが、祭り・水・
 コミュニティーなど西条にしかない良いところに改めて気
 付き、いつかは西条に戻って仕事がしたいと思っていました。
 (ちなみに祭りに関しては、何が何でも参加しておりまして、
 いまだ無欠勤です。)5年ほど前に、巡り合わせで現社に携
 わることになり、西条に帰ってくることができました。



前職は、製薬会社で営業や学術の仕事をしておりましたので、初めは手探りで試行錯誤の毎日でした
 が、“地域に根ざし、地域医療に貢献する！”を命題に、日々楽しく、自身の成長を感じながら

● むらせふみたか ●
 ~ 村瀬文隆様プロフィール ~

生年月日	1971 / 07 / 17
勤 務 先	(有)クオレ調剤
スポンサー	L.加藤 茂
所属委員会	出席計画委員会

仕事をしています。ライオンズクラブ入会にあたっては、仕事以外でも地域社会の生活や文化、福祉に
 貢献したい。家庭においては、父として子供たちに
 伝えるべき公德心を養いたいと思い、入会を希望
 しました。入会させていただき、皆様と出会い、仲間
 に加えていただけたことを誇りに思うと共に感謝
 いたします。また、50周年という節目の年に入会
 させていただいたことは、大変嬉しく忘れられない
 思い出になることと思います。

若輩のため至らぬ点などあろうかと思いますが、ご指導いただきたく宜しくお願い申し上げます。



結成50周年記念チャリティーゴルフ大会を終えて

ゴルフ部長 仁後真貴雄

4月24日(日)、西条ライオンズクラブ結成50周年記念大会第1弾となる「チャリティー
 ゴルフ大会」が滝の宮カントリークラブにて開催されました。3月11日に襲った東日本大震災
 で各団体諸事業やイベントなどの自粛や中止の流れの中、開催するか否か
 協議した結果、経済状況を活性化することも大事だということで、予定通
 りの運びとなりました。ただ、急遽「チャリティー大会」にしました。
 皆さんには復興義援金募金に快く協力をいただき、「95,050円」もの善意
 が集まりましたことに心より感謝申し上げます。ゴルフ大会当日は天候に
 も恵まれ無事終了いたしました。成績発表はひと月先になりますが、5月
 29日(日)の記念大会祝宴にておこなう予定です。



会長 徳増達史

2011年4月9日、10日の両日、四国中央市伊予三島運動公園体育館にて開催されました。私は2リジョン内の会長につき、「韓日国際交流委員会」の担当副委員長の任につき、2回開催された準備委員会に出席をし、当初は副委員長も具体的な任務を担うかのような実行案でありましたが、第2回準備委員会にて、他クラブの会長が自クラブの数名のメンバーを率いて委員会事業を行うなどは不可能と、脇地区キャビネット幹事が強く主張をしていただき、結果として、9日開催の「韓日親善国際交流の夕べ」への参加でよくなり、事業は伊予三島LCのメンバーが中心となって実行することとなりました。

韓国354 - D地区と336 - A地区との姉妹関係は22年に及ぶとのことですが、毎年主体の変化する地区同士の交流がどのような意義をもつのか、尋ねてみたいと思いますが、単年度の地区キャビネットでは、止めることも難しいでしょう。10日は、8時過ぎに指名選挙会を済ませ、第二分科会の会場に早めに足を運びました。この第二分科会で、当クラブの今期YE派遣生 塩出穂乃香さんが、イタリア派遣報告をすることになっていたので、パソコンの準備等、段取りの様子を確認にいきました。準備は整っており、本番を待つのみでした。穂乃香さんは3番目、最終の報告者でしたが、堂々と報告を行い、いかに派遣の経験が彼女を成長させたのか、目の当たりにして、嬉しく思うとともに、YE交換事業の意義を改めて確信しました。

アトラクションの書道パフォーマンスは、映画になるだけのことが示すように、迫力満点で感動しました。記念式典は確か大阪の広告代理店が進行をしたと聞いていますので、垢抜けた式典であったと思えました。天候に恵まれ、多くのメンバーの参加ができ、地元のおいしい料理やビールも堪能できてよかったです。

ガバナーズアワード

例会出席優秀賞	金賞
特別クラブ功労賞	功労賞
YEプロム優秀賞	特別金賞
ホームページ優秀賞	銀賞
マスコミ報道優秀賞	銀賞
国際交流賞(A)	銀賞
会報誌優秀賞	銅賞
保健福祉賞(社会福祉部門)	努力賞
同好会活動優秀賞	銅賞
指導力育成優秀賞	努力賞



【編集後記】

例年より早い梅雨入りとなり、体調の優れない人も多いと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。大変お待たせいたしました。【3月・4月号】会報誌をお届け致します。今年の3月は未曾有の人的災害もかさなった大災害「東日本大震災」が発生し、クラブとしての対応について戸惑うこともありましたが、事業活動は予定通り行うことが出来ました。担当されたメンバーの報告記事をご覧ください。結成50周年関連の記事は次号にて報告の予定です。

PR・広報委員長 近藤基弘

発行所	ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z	発行者	会長 徳増達史
事務局	西条ライオンズクラブ		幹事 福島讓
	〒793-0027	PR・広報委員長	近藤基弘
	西条市朔日市 779-8	編集委員	越智英明 ・ 加藤 茂
	西条商工会館3F		松浦 裕 ・ 原 育雄
TEL	(0897) 56-3980		高木和幸
FAX	(0897) 56-9251	例会日	第2・第4火曜日 (変更になりました)
E-mail	saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp	例会場	西条国際ホテル (")
		印刷	西条ライオンズクラブ事務局